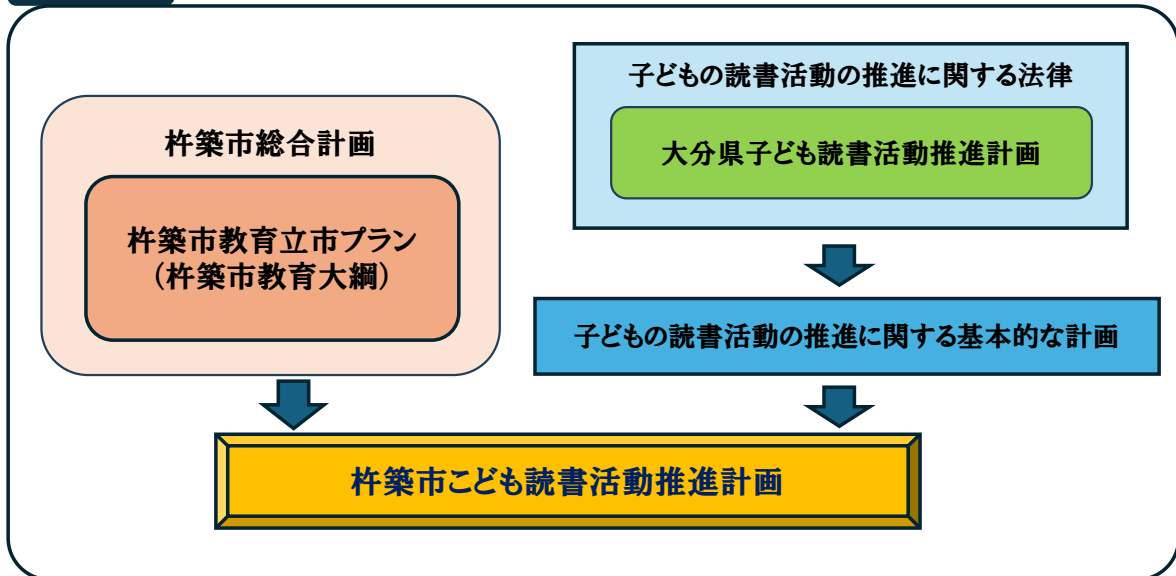


第3次 杵築市こども読書活動推進計画【概要】

趣旨

- 令和7（2025）年度に「第2次杵築市子ども読書活動推進計画」が最終年度を迎え、第2次計画の取組を検証し、国や県の動向を踏まえながら、本市のこどもの生涯にわたる読書習慣の形成を旨として「第3次杵築市こども読書活動推進計画」を策定する。
- 「子どもの読書活動の推進に関する法律（H13）」に基づき、杵築市教育立市プラン（杵築市教育大綱）を踏まえ、社会教育と学校教育の観点から、本市のこどもの読書活動の推進に関する施策の方向性や基本方針を示す。

位置づけ



計画の期間

令和8（2026）年度～令和12（2030）年度【5年間】

読書環境を取り巻く情勢

- 「第6次学校図書館図書整備等5か年計画（国）」の策定
- GIGAスクール構想によるデジタル社会に対応
- 第五次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（国）（令和5年3月）」の策定
- 「読書バリアフリー法」の施行
- こども家庭庁の発足・「こども基本法」（令和4年法律第77号）施行

こどもの読書の状況

- 不読率**
小学2年・5年生、中学2年生に行った読書環境調査で、前回（2020年）と比較し、中学生の不読率が8.6%から31.6%に上昇
- 読書が好きなこどもの割合**
前回（2020年）の読書環境調査と比較し、読書を好まないこどもの割合が小学2年生が6倍、小学5年生、中学2年生に上昇。
- 地域の状況**
2021年度から2024年度の市立図書館の利用者数と貸出人数は、各年度、小学校低学年（7～9歳）をピークに下降している。地域における読み聞かせのボランティアが小学校、幼稚園、こども園などで読み聞かせを行っている。
- 学校の状況**
いずれの小中学校でも全校で読書活動を実施しており、また授業で学校図書館を活用している。

第3次杵築市こども読書活動推進計画」の目標

I 生きる力を育む読書習慣の形成

II すべてのこどもがいつでもどこでも読書に親しめる環境の整備

第3次計画の重点方針

①発達段階に応じた読書習慣形成のための人材育成・環境整備

市立図書館・学校等職員・学校司書を対象とした研修の実施、学校全体で取り組む読書活動推進の体制づくり、読書ボランティアの養成・資質向上、読み聞かせに適した資料の収集、発達段階に応じたおはなし会やイベントの実施、等

②多様なこどもたちの読書機会の確保

デジタル資料の収集、バリアフリー資料の収集や情報提供、イベント等の開催、不登校等、様々な環境にあるこどもたちへの支援、杵築市に住むすべてのこどもたちへの図書館サービス

③保護者等に対する普及啓発活動の推進

ブックスタートの実施、保護者に対するこども向け資料の情報提供、こどもの読書活動への理解の促進、保護者を対象にした読み聞かせ方法の指導

④こどもの読書意欲を引き出す取組の充実

こどもの視点に立った読書活動の推進、本の魅力を同世代に伝える取組の推進、推薦図書を紹介・読書記録ノートの活用、計画的な学校図書館の利活用の促進、等

⑤デジタル社会に対応した読書環境の整備とリテラシーの向上

電子書籍導入の検討、こどもが利用しやすい電子書籍サービス・コンテンツの検討、研修等を通じた情報リテラシーの向上支援

⑥読書を通じて郷土について学び、未来へ繋ぐ活動の推進

郷土資料の収集、郷土についての学習機会、郷土資料および行政資料のデジタルアーカイブ化

数値目標

読書が好きな児童生徒の割合

目標指標		基準値 R7 (2025)	目標値 R12 (2030)
読書が好きな 児童生徒 の割合	小2	79.0%	84.0%
	小5	65.4%	70.0%
	中2	51.3%	56.0%

市立図書館（室）におけるこども（18歳以下）の登録率（%）

目標指標		基準値 R6 (2024)	目標値 R11 (2029)
登録率	6歳以下	13.9%	15.2%
	7～9歳	39.2%	43.1%
	10～12歳	19.0%	20.8%
	13～15歳	10.2%	11.2%
	16～18歳	10.2%	11.2%

計画の進行管理

協力体制

- こども園・市立図書館・地域の団体・保護者・ボランティア等の関係者各々が取り組みながら協力体制を構築。
- 「杵築市こども読書活動推進計画策定委員会」に報告・評価・検討し、施策の必要な見直しを行う。

具体的方策

- 役割分担の明確化、情報共有・協力体制の整備、評価・改善の取組